

塩野直道賞

高等学校の部

家事と数学の橋渡し

愛知県 滝高等学校 1年 丹羽 駿輔, 細江 力生

講 評

箸を並べるという日常生活に数学的課題を発見し，“取りやすい”という条件を定義したうえで，条件を満たす並べ方の数を求める一般式の導出に成功しています。求める際に，具体例で「逆手順」という独自の発想の有効性を示し，その視点で一般形を導いた後，さらに，柄の異なる n 膳の箸だったら？ 色の異なる p 本の棒が n 組だったら？ と，得意の「逆手順」で問題を次々に解いています。柔軟な発想で数学を楽しんでいるようすがよくわかる作品です。

中央審査委員会